

2011年度

科目名	教育実習指導(社会)				
担当教員	宇野 佳子、浅野 宜之				
配当	人社4		コード	80254	
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数	1
授業テーマ	中学校教育実習の意義理解と教職への一体感の形成について				
目的と概要	教育実習は大学における教育職員養成課程に基礎として、中学校の教育現場に臨み、直截的・体験的に実施する授業です。本講座では教育実習を事前・実施・事後のまともに位置づけ、教師を志す者として自らの生き方と重ね合わせ、その資質能力を高めるとともに教職への一体感を培う。教育実習の事前授業では「教育実習の意義・内容・方法」を、事後授業では「体験に基づく教職観」について研究し、その修得を図る。				
成績評価法	授業態度・教育実習日誌・教育実習終了報告書等、総合的に評価します。				
テキスト	プリントを配布します。				
参考書					
履修に当たっての注意・助言/準備学習	本授業では、実際に教壇に立つために必要な知識・技能・態度を身につけることを目的としていますので、真摯な態度で積極的に授業参加することを希望します。				
講義計画					
第1回	教育課程・教育実習の意義・目的を理解する。				
第2回	人権教育の課題と指導の在り方について理解を深める。				
第3回	実地研究の観点や学習指導のについて理解を深める。				
第4回	実地研究の観点や生徒指導のについて理解を深める。				
第5回	地理的分野の学習と教育実習				
第6回	歴史的分野の学習と教育実習				
第7回	公民的分野の学習と教育実習				
第8回	教育実習直前の確認（模擬授業を含む）				
第9回	実地研究のまとめ・発表と講評指導。				
第10回	教育実習後の感想と自らの教員志向についてレポートを書き、提出する。				